

第7章 健康づくり事業

§ 1 市民健康づくり運動(かわさき健康づくり21)推進事業

近年の少子・高齢化により、川崎市も近い将来、超高齢化社会となることが予想され、疾病や死因の構造変化を見ると、生活習慣の質に起因する生活習慣病が増加している。

市民一人ひとりが、生活習慣病に起因する早死にや障害を予防し、健康で生き生きとした活力ある長寿、いわゆる「健康寿命」を延ばすことを目的に、平成12年度に「かわさき健康づくり21」を策定した。この計画は、健康づくりの重要な課題となる健康分野ごとに、健康水準の指標となる具体的目標を定め、市民が主体的に取り組む健康づくりを社会全体で総合的に支えることで、実現するものである。

健康づくり推進事業は、市民を中心に、関係行政機関、地域ボランティア等が一体となって、健康づくりに関する教育機会の拡大をめざして運動を展開している。

また、運動のあり方等基本的事項を協議するための全市組織として「市民健康づくり運動推進懇談会」を設置している。

表 158 かわさき健康づくり21目標別健康教育事業

健康教育実績のうち、「かわさき健康づくり21」10の目標と合致したものの回数と人数。

	総回数							総人数					
		学校 関係	企業	自主 グループ	行政協力 団体	その他 団体	市民 一般		18歳 未満	18～ 39歳	40～ 64歳	65歳 以上	不明
1 栄養・食生活	53	2	-	-	33	3	15	1,030	-	356	467	207	-
2 身体活動・運動	38	-	-	22	-	2	14	472	-	55	62	355	-
3 休養・こころの健康づくり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 たばこ	2	-	-	1	-	-	1	38	-	15	-	23	-
5 アルコール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 歯と口の健康	20	6	-	-	-	2	12	916	598	306	3	-	9
7 糖尿病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8 循環器疾患	1	-	-	1	-	-	-	33	-	-	-	33	-
9 がん	3	-	-	-	-	-	3	136	-	32	3	-	101
10 健康都市かわさきの実現	10	1	1	2	-	1	5	162	-	-	52	110	-

資料:健康増進課